





令和6年2月定例会

一般質問通告書一覧（3月5日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(7番) 山田 洋平 (日本維新の会) 【一括質問】</p>	<p>1 関西文化学術研究都市について</p> <p>高山地区第2工区を含めた、関西文化学術研究都市のポテンシャル・重要性について考えを伺いたい。また、現状の県の組織体制について、どのように考えているか伺いたい。</p>	知 事
	<p>2 養徳学舎について</p> <p>養徳学舎について、男子学生のみが入舎対象となっている現状及び今後の方向性について考えを伺いたい。</p>	知 事
	<p>3 保育に関する支援の充実について</p> <p>保育人材を確保し、こどもを安心して育てられる環境を整備するために、新年度予算案をはじめ今後どのように取り組んでいくのか、知事の所見を伺いたい。</p>	知 事
	<p>4 しごとiセンターについて</p> <p>しごとiセンターについて、一部業務がハローワークとの二重行政となっていると認識しており、より効果的な取組を図るべきと考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。</p>	産業・観光・雇用振興部長
	<p>5 がん患者への療養生活の支援や社会との共生について</p> <p>令和6年4月から6年間にわたり、第4期奈良県がん対策推進計画を進められる中、がん患者への療養生活の支援や社会との共生について県としてどのように取り組んでいくのか。</p>	医療政策局長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(24番) 西川 均 (自由民主党・ 無所属の会) 【一括質問】</p>	<p>1 土木・建築技術職員の不足について</p> <p>県内市町村における土木・建築技術職員の不足は、インフラ・公共施設の整備や維持管理等のマイナス要因となり、県土全体の疲弊につながると考える。このため、市町村の公共工事を支える新たな法人の設立を含め、県として市町村への支援に取り組むべきと考えるが、今後どのように対処するのか伺いたい。</p> <p>2 消防学校の移転整備について</p> <p>消防学校の移転整備については、旧高田東高等学校を移転先と決定されたところであるが、五條市の大規模広域防災拠点と合わせて整備する方が、県にとってより適切と考える。このことについて、知事の所見を伺いたい。</p> <p>3 葛城市の県社会教育センターの活用について</p> <p>県社会教育センターの活用に向け、県と地元葛城市が連携して検討を進めるべきと考えるが、今後どのように取り組むのか、知事の所見を伺いたい。</p> <p>4 国道165号大和高田バイパスの整備について</p> <p>現在、国が進めている国道165号大和高田バイパスの未整備区間の進捗状況について伺いたい。</p> <p>5 奈良県運転免許センターの移転整備について</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>【 要 望 】</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(8 番) 清田 典章 (日本維新の会) 【一括質問】</p>	<p>1 市町村への権限移譲について</p> <p>奈良県では、市町村の意向に応じて個別に権限移譲を行っているが、県としての移譲対象事務の選定基準について伺いたい。また、移譲の進捗に差があるが、県が中心となって権限移譲の推進や見直しを行い、効率的な行政運営を目指すことが望ましいと考えるがどうか。</p> <p>2 中和西部地域の発展に向けた取組について</p> <p>香芝市などの中和西部地域は、これまでベッドタウンとして発展してきたが、今後この地域でも見込まれる人口減少等の課題に対応するため、県としてどのような施策に取り組むのか。</p> <p>3 スタートアップへの支援について</p> <p>スタートアップが必要とする、人・モノ・かね・情報は大阪に集まるが、奈良県でどのような特色ある支援を行い、県内でどのように事業を展開してもらうのか。</p> <p>4 「新しい産業政策のパッケージ」について</p> <p>(1) 県内には小規模な企業が多いが、今回の「新しい産業政策のパッケージ」では、どのような業種、規模の事業者ヒアリングを行ったのか。その結果を踏まえ、小規模な企業向けにどのような施策に取り組むのか。</p> <p>(2) これまでの奈良県の産業政策は十分に県内企業へ伝わっていなかったと考えるが、今回、県ではどのように広報・周知に取り組むのか。</p> <p>5 インバウンド向けの観光PRについて</p> <p>外国人の誘客においては、特に関心の高い「食」についての発信を重点的に行うなど戦略的に進めることが重要だが、県としてどのように現状を分析し、どのような戦略により、インバウンド向けの観光PRを行っていくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>産業・観光・ 雇用振興部長</p> <p>観 光 局 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(43番) 山村 幸穂 (無所属(日本共産党)) 【一括質問】</p>	<p>1 温暖化対策について</p> <p>(1) 水素社会の実現に向け、官民で取り組むとのことだが、現在どのような需要があり、地元企業や地域住民が主体的に参加できるのか。また、誰がどのように計画を担い、実現の見通しが立っているのか知事の所見を伺いたい。</p> <p>(2) 知事は、五條市に官民連携による関西最大級の太陽光発電施設を整備すると発表されたが、県がメガソーラーを推進することは、SDGsの考えにも相反するのではないかと考えるが知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 大阪・関西万博の中止について</p> <p>能登半島地震の復旧・復興こそ最優先にとの声が広がっているなか、限られた資源を半年で壊すパビリオンなどで費やすのはやめて、大阪・関西万博は中止すべきと考える。知事として中止を進言していただきたいがどうか。</p> <p>3 災害時に災害弱者を守る避難所対策について</p> <p>災害時の福祉避難所は市町村が設置運営を行うが、今後の災害に備え、福祉避難所を必要とする方が利用できるよう、県はどのような役割を果たしていくのか伺いたい。</p> <p>4 子ども医療費助成制度の窓口無料化について</p> <p>子育て世代を応援するため、県として、子ども医療費助成制度において窓口負担の無料化を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>5 県立高校における施設の充実について</p> <p>県立高校の施設の老朽化が進むなか、各学校の特色を本当に生かせる条件を整備し、どの子にも行き届いた教育を保障するため、一刻も早く施設の改善を進めていただきたいがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>福祉医療部長</p> <p>医療・介護保険局長</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(43番) 山村 幸穂 (無所属(日本 共産党))</p>	<p>6 教員の増員について</p> <p>教員の長時間労働が深刻な問題となっている。学校での授業時間数の点検、標準以上の授業時間の見直しなど是正できないのではないか伺いたい。また、国に対して定数増を要求するとともに、県独自に教員の加配などの任用を進めてはどうか。</p>	<p>教 育 長</p>